

NPOと企業が協働事業を始めるための講座です

1面で紹介したコラボ400の講座は、市民・NPO向けに「協働とは何か」「企画力とプレゼン力をアップするためにはどんなことが必要か」を学ぶ講座と、企業向けに「協働とは何か」「本業を活かす協働とは」などを学ぶ講座に分かれています。

**市民・NPO向け講座**

受講費無料

企画のプロから

「企画書の書き方とプレゼンのコツ」を学ぶ。

企画力をアップして、企業と協働しよう!!  
企画書の作成からプレゼンテーションまで、企業にアピールするノウハウが学べます。ぜひ、ご参加ください。

N-1 ①9/12 (土) STEP1 協働基礎講座 「NPO組織力アップに協働が効く!」
N-1 ②11/14 (土) STEP2 企画力魅力アップ講座 「企画にどんな魅力を盛り込むか」
N-1 ③2010.1/30 (土) STEP3 プレゼンテーション魅力アップ講座 「効果的なプレゼンチャレンジ!」

◇開催場所: 池下ピアザ ◇定員: 25名  
◇時間: 各回13:30~16:30  
◇お申込はPSCまで。  
(Tel052-762-0401 Fax052-762-0407  
Mail info@psc.or.jp)

他に、同じ内容で、下記4カ所で開催します。

- ◆N-2 刈谷市 ①10/3 (土) ②12/5 (土) ③2010.2/6 (土)
- ◆N-3 岡崎市 ①9/19 (土) ②12/12 (土) ③2010.3/13 (土)
- ◆N-4 岐阜県 ①9/20 (日) ②11/28 (土) ③2010.2/20 (土)
- ◆N-5 三重県 ①10/4 (日) ②11/7 (土) ③2010.2/13 (土)

名古屋開府400年祭・通年事業  
**企業・市民・NPOコラボ400 講座**

参加者募集



**企業向け講座**

先進事例から「自社を活かす協働」を学ぶ。

- ◆企-1 10/30 (金) 14:00~16:00  
協働基礎講座「本業を活かしてNPOとコラボする」  
場所: 名古屋商工会議所
- ◆企-2 9/16 (水) 12:00~14:00  
産業懇談会「CSRとNPO~名古屋開府400年祭で企業とNPOがコラボする」 中部経済同友会(会員対象講座)
- ◆企-3 12/11 (金) 14:00~15:00  
経営層・CSR担当者向け講演会「自社資源と本業から協働を探る!」  
場所: 名古屋栄ビル
- ◆企-4 ①9/18 (金) 19:00~21:00  
STEP1協働基礎講座「CSR推進にNPOとの協働が効く!」  
②11/26 (木) 19:00~21:00  
STEP2協働探し講座「自社資源と本業から協働を探る!」  
場所: 名古屋青年会議所
- ◆企-5 2010.2月(予定)  
STEP3 NPOとの協働企画講座「協働成功のための提案書づくり」

■お問い合わせは、企業・市民・NPOコラボ400運営委員会事務局(PSC内 052-762-0401)まで。

PSC会員 活動紹介②

特定非営利活動法人S-tep(エステップ)

法人設立は平成21年2月。PSCが実施した「福祉のまちづくりリーダー養成講座」を機に会員加入いただきました。以下は理事長の山崎敬之さんへのヒアリングです。(下平)

\*\*\*\*\*

「もっと一人ひとりの声を聞きながら、本当に必要とされる支援・サービスを提供することができないか」——障害者福祉施設に勤務して、利用者の方との接点の中でずっと気になっていました。障害のために働くことができないと働く喜びが失われます。働いていない人はなおさら余暇の過ごし方も後手後手になり、生活の豊かさがなおざりになりがちです。「障害を持っていても、あたりまえに暮らせる社会にしたい。そんなあたり前のことをたくさんの人たちと一緒に実現したい」という思いでNPO法人を立ち上げました。



地域の方々が障害者にとって「身近な人」になる暮らしやすい社会をつくるために、一人ひとりの声にこたえに活動をつないでいくことが大事だと思っています。

活動の柱は、移動支援事業所S-pal(エスパル)と興味のある事を障害者自身が選べる「クラブエスパル」の運営、そして今秋には岡崎市で障害児のデイサービスを提供する施設の開所も予定しています。地域活動支援事業所、グループホーム・ケアホームの設立(計画策定中)です。まだまだこれからですので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

団体DATA

http://www.s-tep.com/index.html  
名古屋市中川区豊成町1番4-622号  
電話・FAX052-355-2836  
E-mail:one.step@gmail.com スタッフ



会員の方々に会費納入のお願いと新規会員の募集

平素はPSCの活動にご支援をいただき、ありがとうございます。PSCの本年度分の会費が未納の方はお早めに納入いただきますようお願い申し上げます。12月目に入ったPSCではPSCと協働したい企業や行政、また企業や行政と協働したいNPOや個人の方等を広く募集しています。PSCのミッションにご賛同いただける方は、ぜひ、PSC会員として力をお貸し下さい。どうぞよろしくお願いいたします。(中條)

事務局だより

お盆休みには久しぶりに、実家の石川に帰省いたしました。奥能登は、クーラーも扇風機さえもいない涼しい(肌寒い)天候でした。おかげで毎年楽しみにしているスイカの出来がいまいちで、「いや〜夏休みだねえ〜」という感覚も薄いま休みが過ぎてしまいました。さて、連日猛暑の名古屋では、9月に入り本格的に名古屋開府400年記念事業である「企業・市民・NPOコラボ400」が各地でスタートいたします。名古屋だけでなく岐阜や三重でも開催されますので、ぜひご参加ください。名古屋の暑さを力に変えて盛り上がりましょう!(柳天)

PSC

パートナーシップ・サポートセンター

# Report

Vol.67

発行 特定非営利活動法人  
パートナーシップ・サポートセンター(PSC)  
〒464-0067 名古屋千種区池下1丁目11番21号  
ファースト池下ビル4F  
TEL (052) 762-0401 FAX (052) 762-0407  
E-Mail info@psc.or.jp URL http://www.psc.or.jp  
発行人・岸田真代

名古屋開府400年祭・通年事業 企業・市民・NPOコラボ400 「第1回協働コーディネートカアップ講座」開催  
**協働社会の実現に向けて~2010年の協働フォーラムをめざし、協働講座始動**

2010年の名古屋開府400年を契機に「企業と市民・NPOがコラボできる社会をつくろう!」との趣旨で始まった、「企業・市民・NPOコラボ400」(名古屋開府400年記念実行委員会主催事業、企画・事務局PSC)。  
いよいよ9月から企業や市民に向けた「協働を学ぶ講座」が始まります。それに先駆けて、7月16日(木)「第1回協働コーディネートカアップ講座」を開催しましたのでご報告します。

この講座は、協働をコーディネートする中間支援団体が、まず自ら協働を学ぼうというもので、今年度3回シリーズで行います。



その第1弾として、特定非営利活動法人アスクネット(代表理事白上昌子氏)とアイシン精機株式会社さわやかふれあいセンター(グループマネージャー杉田英俊氏(写真))を講師に、「第5回パートナーシップ大賞」入賞事例でもある「アイシン環境教育推進プログラム事業」の協働のきっかけや進め方のコツ、地域との関わりなどを詳しく紹介していただきました。

両者の協働事例は互いの持ち味を活かし、独自の環境教育プログラムを開発、地元小学校への出前授業を現在も継続して行っています。受講した子どもたちの環境への意識や行動にも大きな変化が見られ、他の企業からも注目されています。経済団体、NPO支援センターの運営委員たちも、この事例を学ぶことで、協働推進のヒントを探ることができ、講座後続けて開かれた第3回運営委員会ではそれぞれの立場からできることは何かなど、積極的な意見が交わされました。

2010年7月の「企業・市民・NPO協働フォーラム」(仮称)への参加をめざし「協働を学ぶ講座」の日程と内容も決まりました。講座の詳細は4面をご覧ください。企業・市民・NPO、どの方にも無料でご参加いただけるチャンスです。多くの方の参加をお待ちしています。(水野)

名古屋開府400年祭・通年事業  
2010年は名古屋開府400年  
**企業・市民・NPO コラボ400**  
市民の力、ここに集結!!  
講座参加者募集  
名古屋開府400年を出発点にして次の100年に向けた協働社会をめざす取り組みをはじめましょう!  
協働を学ぶ! 協働を実現するために参加しませんか!!  
主催: 名古屋開府400年記念事業実行委員会

ふるさと雇用再生特別基金事業&NPO提案型協働事業  
**行政とNPOと一緒に協働事業の役割分担を考えませんか!**

今年度のPSCの新しい事業として、「協働事業模擬仕分け(役割分担)ワークショップ」を開催します。この事業は愛知県の「ふるさと雇用再生特別基金事業」として委託を受け、これから2名の新規雇用者と一緒に、行政とNPOの協働推進のための事業を進めていくものです。

「役割分担ワークショップ」は、第1ステップとして愛知県内の行政とNPOに分かれ、協働に関する基礎や相手に関する基本理解などを講座で学び、そして第2ステップではお互い合同で、協働のモデル事業の模擬仕分け(役割分担)を行います。

11月から行政(市町村職員向け)講座、その後NPO向け講座、そして、来年2月に模擬仕分けワークショップを予定しています。新しい試みに参加してみませんか!(山崎)

第4回企業&NPO 協働アイデアコンテスト  
**「協働アイデア」の募集が始まりました!**

募集期間 8月15日~10月15日  
NPOのみならず、アイデアだけで助成金を受けられるチャンスです!!

本事業は企業とNPOとの協働事業アイデアについて審査し、助成を行うもので、全国でもあまり例のないユニークなものです。年ごとに応募件数の増加、事業アイデアの質の向上がみられます。第2回最優秀賞受賞の「コールセンターを仲介した情報紹介事業」(長野サマライズセンター)はその後、企業との協働が見事成立し、追加助成10万円を獲得しています。NPOのみならずからの協働アイデアのご応募をお待ちしています。(山崎)  
\*詳しくは同封のチラシをご覧ください。

第4回  
今年から募集地域が拡がりました  
NPOと企業による  
新しい協働アイデアを募集します  
**企業&NPO 協働アイデアコンテスト**  
募集期間 8月15日~10月15日  
公開選考会 日時: 2009年12月11日 15:00~  
場所: 名古屋栄ビル  
募集要項: 1団体/助成金50万円  
2団体/助成金100万円  
3団体/助成金50万円  
4団体/助成金30万円  
5団体/助成金30万円  
応募資格: 協働事業の企画・実施が可能な企業・NPO法人  
応募方法: 応募用紙にアイデアを記入し、協働推進センターへ送付  
応募期限: 2009年10月15日(木)正午  
お問い合わせ: 協働推進センター(TEL: 052-762-0401) URL: http://www.psc.or.jp

# PSC 主な活動2009年7月～8月

- 7/2 (木) 愛知県環境政策課来所
- 7/3 (金) NPO・ソーシャルビジネス科入校式 (修了式10月1日)
- 7/4 (土) あいち未来塾本講義①
- 7/5 (日) ポラミ展出展
- 7/8 (水) 愛知県社会活動推進課来所
- 7/9 (木) デンソーユニティサービス研修、あいち未来塾フィールドワークのためのヒアリング (犬山方面)
- 7/13 (月) 保養所研修、三重市民活動ボランティアセンター訪問
- 7/14 (火) 経済産業省・中日新聞東京本社訪問、全国NPOサポートセンター幹事会 (東京)
- 7/15 (水) コラボ400会場視察 (名古屋国際会議場)
- 7/16 (木) コラボ400第1回協働コーディネートカアップ講座 & 第3回運営委員会、SV会議
- 7/17 (金) 凸版印刷来所、パートナーシップ大賞企画検討会議
- 7/22 (水) 三井物産懇親会
- 7/24 (金) 名古屋市長政土木局来所
- 7/26 (日) パートナーシップ大賞企画会議
- 7/28 (火) コミュニティ・ジョブ支援事業きっかけ講座、愛フェス2009事前説明会
- 7/29 (水) コミュニティ・ジョブ支援事業説明会 (刈谷)
- 7/30 (木) 淡海ネットワークセンター来所
- 8/1 (土) あいち未来塾本講義②
- 8/3 (月) 公共事業評価監視委員会
- 8/4 (火) コミュニティ・ジョブ支援事業きっかけ講座、NPOカフェアイリス運営会議
- 8/6 (木) 公共事業評価監視委員会 (視察)
- 8/7 (金) コミュニティ・ジョブ支援事業説明会 (知多)、愛知県委託事業説明会
- 8/9 (日) コミュニティ・ジョブ支援事業職場体験&説明会
- 8/11 (火) コミュニティ・ジョブ支援事業きっかけ講座
- 8/18 (火) コミュニティ・ジョブ支援事業職場体験&説明会
- 8/19 (水) 全国NPOサポートセンター幹事会 (東京)
- 8/20 (木) 地球環境基金ヒアリング調査委員説明会、SV会議
- 8/21 (金) 経済産業省企画書提出、大津市事業仕分け前日勉強会
- 8/22 (土) 大津市事業仕分け (委員)
- 8/25 (火) コミュニティ・ジョブ支援事業きっかけ講座、名古屋市長政土木局指定管理者選定委員会
- 8/26 (水) 公共事業評価監視委員会
- 8/27 (木) コミュニティ・ジョブ支援事業全国会議
- 8/28 (金) 愛知県企画書提出
- 8/29 (土) あいち未来塾フィールドワーク合宿 (犬山)
- ～30 (日)

## 活動報告

### 講座開講中

#### NPO・ソーシャルビジネス科

今年度10期目を迎える「NPO・ソーシャルビジネス科」講座 (愛知県委託事業) が7月3日から始まりました。

離職者を対象とした3ヵ月コース (351時間) で受講生は29名。新しい公共の担い手として、行政や企業の協働パートナーとして期待が高まっているNPOの理解を深め、NPOを含むソーシャルビジネスでの起業や就業が目標です。

受講生は、NPOに関する知識やNPO運営について講義で学んだ後、NPOでの現場実習に入りました。「不安な気持ちで出勤したが、スタッフの方のさりげなく細やかな対応にほっとした」初日でしたが、2日目には「指示されたことに一生懸命応えていたら、仕事の流れに沿って自分がやれることは何かがわかってきた」と早くも成長。「お金がないなら知恵と工夫で自分たちが作る」「年齢・性別を越えたプロ魂に打たれた」など、NPOのパワーにも圧倒されたようです。

受講生の多くの方がNPOに関心が高く、各講師の方も講義に気合いが入っています。9月からは起業のために必要な事業計画の立案・作成を主に学習する予定です。(村瀬)



NPOでの現場研修

出向く。毎年4回20名ずつを対象に行って今年で9年目になる。すでに600名を超す社員が受講してくれたことになるのだ。

7/13 (月) は保養所研修で伊良湖へ。翌14 (火) は東京へ。経産省・中日新聞東京本社訪問、全国NPOサポートセンター幹事会と続く。15 (水) は来年7月の「企業・市民・NPO コラボ400」本番会場の視察。翌16 (木) はそのコラボ400の第1回協働コーディネーター講座と第3回運営委員会を同時に開催。アイシン精機とアスクネットの協働(第5回パートナーシップ賞)の話をお願いさせていただいて、ようやく経済団体の複数の目がNPOと企業の協働に向けられてきたかな (?!) と実感。

7/22 (水) はPSC会員の三井物産中部支社の懇親会に参加。7/26 (日) はパートナーシップ大賞の次への展開に向けての企画会議。それらをまとめ企画書として経産省へ提出した (8/21 (金))。7/30 (木) には運営委員を務める「おのみ未来塾」の淡海ネットワークセンター(滋賀県)から事務局長ら2名が来所。人材育成のあり方について意見交換した。その滋賀県大津市で8/22 (土)、事務事業評価(二次)事業仕分けがあり、外部委員として参加させていただいた。タイミングよく、今度PSCで講師をお願いする方からお声がかかったのだが、前日の勉強会を含めこの体験はこれから大いに活かせるに違いない。(8.26岸田真代)

### PSC岸田の“東へ西へ” (2009年7月8月)

7月8月は行政関連の仕事 (意見具申?) が続いた。7月はじめ、昨年調査で関わった県の環境政策の展開について意見を求められたので、調査を踏まえて意見を述べたところ、8月の後半になって少し修正の入った案を持ってこられた。中間支援団体として、できるだけNPOのための条件づくりをしていきたいと思いつつさらに意見を述べる。この間、公共事業評価監視委員会 (視察を含み4回)、4年ぶりの名古屋市長政土木局指定管理者選定委員会8/25 (火) と続いた。

7/3 (金) には「NPO・ソーシャルビジネス科」の入校式。翌4日 (土) はあいち未来塾2期生の本講義がいよいよ開始とあって、その第1回「NPOの基礎知識と仲間づくり」を担当する。7/9 (木) はデンソーユニティサービス「ビジネスマナー&マインド研修」に刈谷に

## 地域に学ぶ 地域とつながる ただいま塾生奮闘中!

### あいち未来塾

地域プロデューサーを育成するくあいち未来塾。1期生は県内の各地域をフィールドにグループ活動が本格稼働、2期生はまもなく犬山でのフィールドワーク&合宿です。(1期生の活動レポートは別項をご覧ください)

開講3ヵ月目を迎えた2期生は、親睦会を経てすっかり打ち解けたようです。講義の中のワークショップや塾生会運営についての話し合いでは、「課題に対し相互に合意が得られるためには、自分の考えをいかに他者に伝えるかが難しい」「みんな(塾生)のバイタリティに刺激を受ける」と、早くもプロデューサーとしての模擬実践が始まっています。

それぞれが描くプロデュースを目標に、フィールドワークの下調べ、サブ講義の企画検討へと白熱したムードで進行中です。(下平)



ワークショップの発表場面。皆さん、堂々とした話し振り。

### 地域貢献活動の魅力を発信中

#### コミュニティ・ジョブ



コミュニティ・ジョブ支援事業 (地域貢献活動分野に係る職業能力開発推進体制整備モデル事業) では中高年齢層の方を対象に、第2の人生を考えるきっかけづくりを目的に地域貢献活動の魅力を伝えるさまざまなイベントを開催しています。

たとえば「50代からの自己実現～身近な成功モデル」「地域への扉をノックしよう～生きがいと仕事の両立を見つける」などのテーマで、NPO法人で活躍中の方々にご自身の体験談や地域との関わりなどをお話いただきました。座談会では、参加者の方々が新しい人生のスタートに向けた気持ちを共有する場になっています。

イベントの報告、今後の予定をHPに随時情報更新しますのでご覧下さい。(下平)

<http://www.psc.or.jp/acjc/index.html>



▲在職中の方、主婦の方、退職して第2の人生を考え中の方など、それぞれの動機で参加して下さっています。



### 1期生の活動報告～城山幡宮の鎮守の森

名古屋市千種区にある城山幡宮の鎮守の森を拠点にして「もりづくりプロジェクト」を7名の1期生で進めています。森の保全・活用を中心に、この地域の街づくりに貢献できるような活動を展開できないかと考えて活動しています。未来塾に参加して、地域のことを考えている人とたくさん出会えたことがこれからの財産だと思っています。2期生の皆さんとも交流を深め、もっと多くの方と出会えることを楽しみにしています。(1期生 犬飼透)



▲塾生会で運営について話し合い。意見もあがるが、そういって耳をかたむけながら考え中の皆さん。



### 中小企業CSRヒアリング

#### 「中小企業における環境・CSR推進のための実態調査」

今年度の地球環境基金助成事業は、中小企業を対象に、人づくりの観点から、アンケート調査及びヒアリング調査を行うことになりました。今回の調査は、昨年まで行ってきた大企業への100社分析調査を基に、中小企業の環境・CSRの取り組みを検証します。既に環境活動や地域貢献活動に取り組んでいる企業はあるものの、一方では「ゆとりが無い」と返答を頂く企業も多く、そのような企業にとっても参考になるよう、事例を集めていきます。ご協力をいただく企業の方、よろしくお願ひします (松本)

### お知らせ

#### 次回パートナーシップ大賞を2010年に実施します

NPOと企業の協働事業を顕彰するパートナーシップ大賞事業については、例年、御支援をいただき、感謝申し上げます。パートナーシップ大賞は2002年に発足以来、多くの協働事業を紹介する事業となってまいりました。お陰さまで、2008年までに146の協働事業が寄せられ、36のグランプリ・入賞事業が誕生し、各回ごとに現地調査に基づく事例集を発行し、多くの方の共感を得られる事業として成長してきました。PSCでは、こうした経験と実績を踏まえ、より充実したパートナーシップ大賞事業を築いていきたいと考えています。そのため、運営体制の強化に向けて検討を行っているところです。つきましては、2009年を検討の期間とし、2010年に改めて実施したいと考えています。NPOと企業の協働が、この間にも、ますます推進されることを願っております。2010年に行う予定の協働事業募集にはさらに数多くのご応募をお待ちしております。皆さまも、2010年の「第7回パートナーシップ大賞」にご期待下さい。